

光農業振興地域整備計画に係るアンケート調査報告
(確定版)

令和8年3月

光市農林水産課

光農業振興地域整備計画に係るアンケートの結果

1 調査概要

光農業振興地域整備計画の見直しにあたり、農業振興地域の整備に関する法律第12条の2に基づく基礎調査を取りまとめるため、農家に対して農地の利用状況及び農業経営の現況と今後の見通し等についてアンケート調査を実施しました。

2 調査方法等

(1) 対象及び調査方法

農家・耕地情報システムから無作為で抽出した耕作者(経営体)600件に郵送

(2) 回収方法

郵送回収

(3) 調査期間

令和7年12月20日～令和8年1月31日

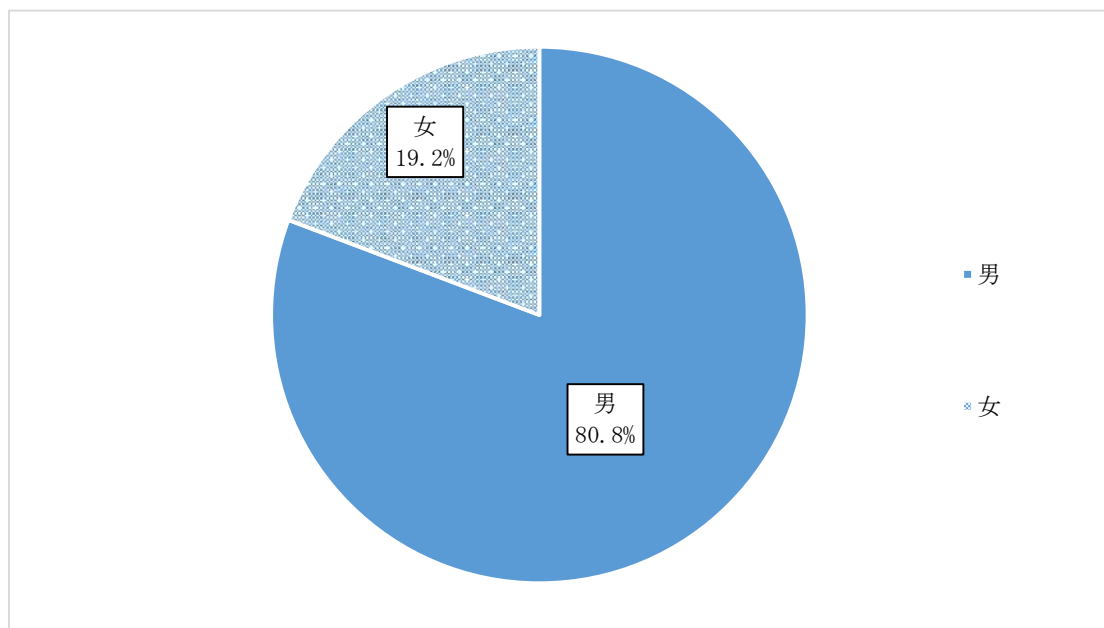
(4) 回答状況

回答数 395 件(回答率 65.8%)

3 調査結果

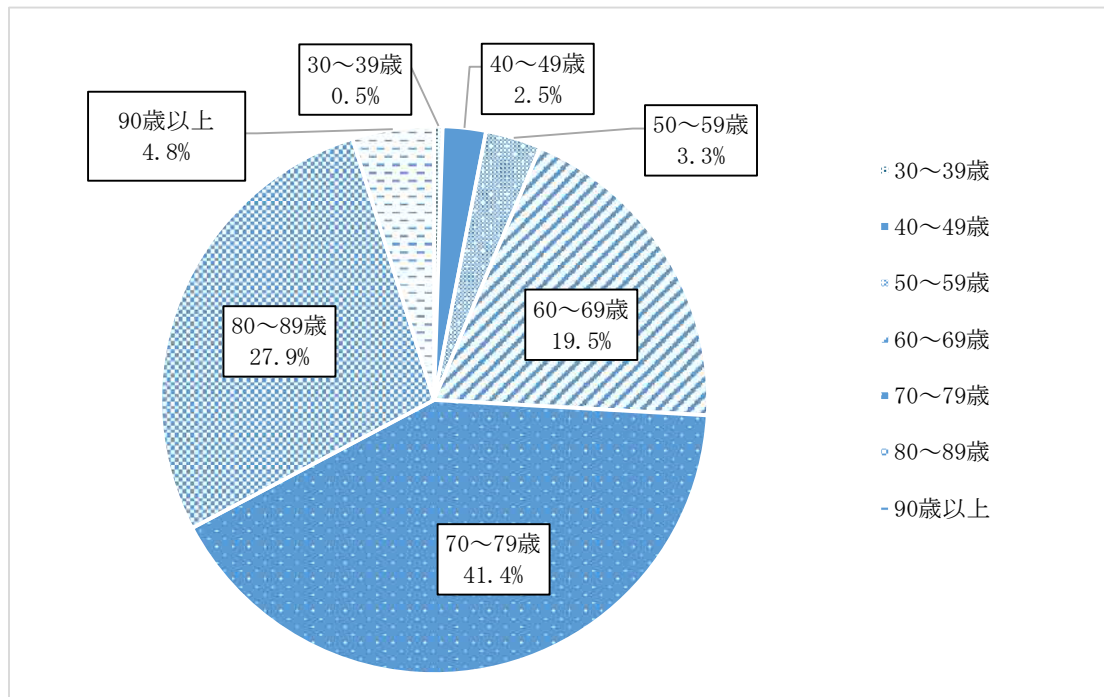
◎ 回答者属性

問1 性別



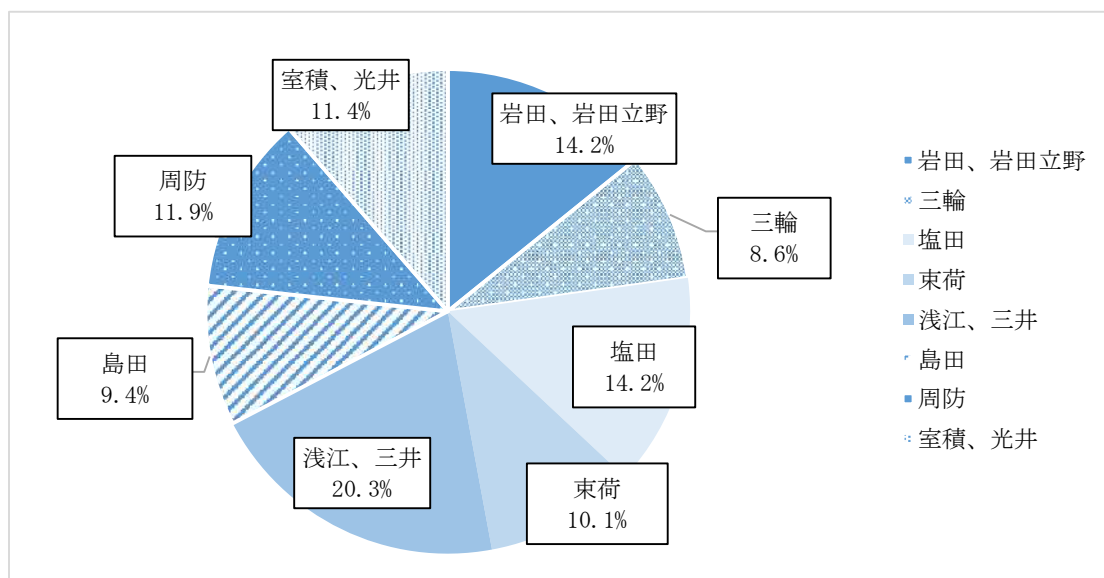
回答総数 395 件のうち、319 件(80.8%)が男性、76 件(19.2%)が女性でした。

問2 年齢



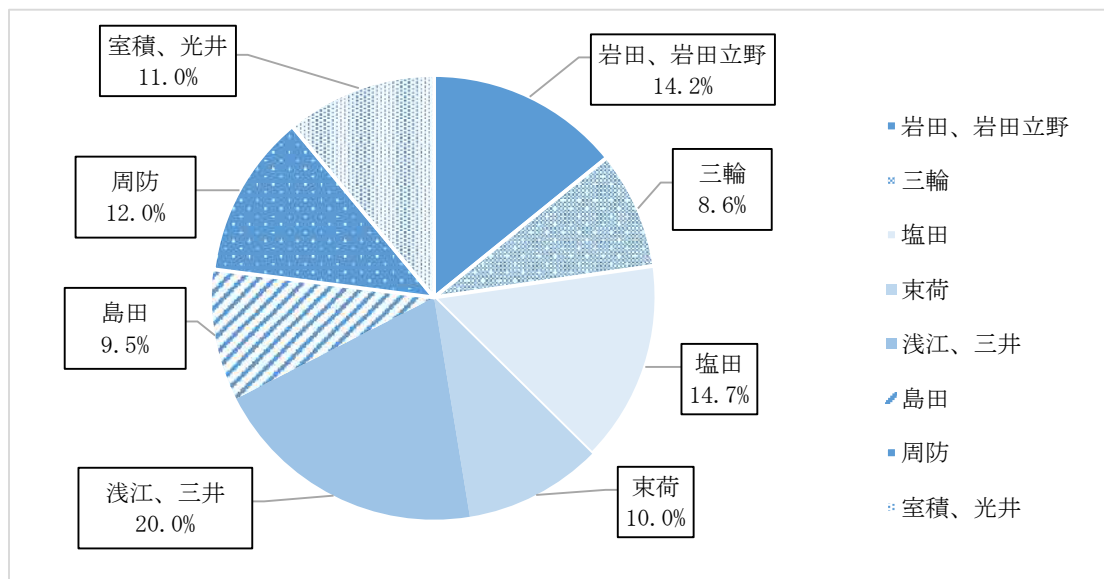
回答総数 395 件のうち、70 歳以上が占める割合は、292 件(73.9%)と 7 割を超え、60 歳以上になると、369 件(93.4%)と 9 割を超える状況で、農業従事者の高齢化が顕著となっています。

問3 居住地域



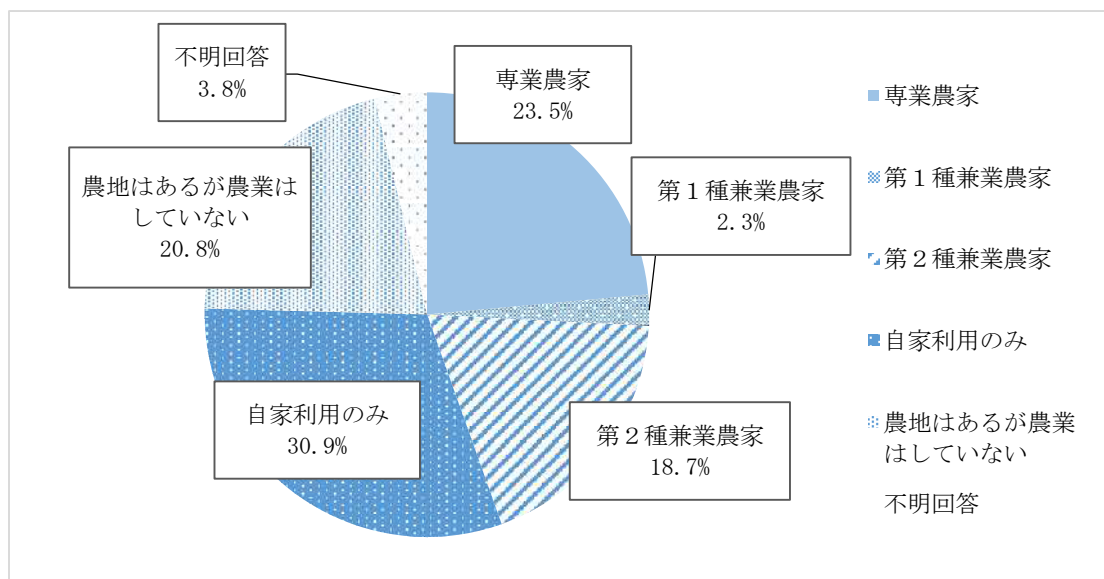
回答者の居住地域の構成は、市街化区域を多く占める市の西部(浅江・島田地区)、南部(室積・光井地区)も含め、各地区からの回答を得ています。

問4 農地の所在する地域



回答者が所有または耕作する農地がある地域は、概ね居住地域と同様の傾向となりましたが、居住地域外での耕作(11件)や複数地域での耕作(12件)の回答もありました。

問5 専業・兼業等の別



回答総数 395 件のうち、「自家利用のみ(農作物を生産しているが販売はしていない)」が 122 件(30.9%)、次いで「専業農家(家族の中に農業以外の職業に就いている人がいない農家)」が 93 件(23.5%)、「農地はあるが農業はしていない」が 82 件(20.8%)となりました。

※第1種兼業農家…農業収入が主な兼業農家、2種兼業農家…農業以外の職業による収入が主な兼業農家

問6～問8 農業以外の収入がある回答者が従事している職種、勤務地、勤務形態

農業以外の収入がある方 従事職種	勤務地													総計
	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	卸売・小売業	金融保険業	不動産業	運輸通信業	電気・ガス・水道	サービス業	公務員	その他	
恒常的勤務			1	5	13		2		2	1	15	9	6	54
市内				1	7		1		1		5	7	5	27
市外			1	4	6		1		1	1	10	2	1	27
自営業	1			4	1				1	1	2			10
市内	1			2	1				1	1	2			8
市外				2										2
日雇・臨時雇				3	5	1			1		4		8	22
市内				3	3	1			1		1		7	16
市外					2						3		1	6
その他					1			2			6	1	28	38
市内					1			2			5	1	25	34
市外											1		3	4
総計	1 (0.8%)		1 (0.8%)	12 (9.7%)	20 (16.1%)	1 (0.8%)	2 (1.6%)	2 (1.6%)	4 (3.2%)	2 (1.6%)	27 (21.8%)	10 (8.1%)	42 (33.9%)	124 (100.0%)

農業以外の収入がある方が、最も多く従事している職種は、サービス業27件(21.8%)、次いで製造業20件(16.1%)、建設業12件(9.7%)でした。なお、その他の多くは年金との回答でした。

勤務地(その他を除く)は、恒常的勤務については市内と市外がほぼ半数ずつでしたが、自営業、日雇・臨時雇については市内の回答が多い結果となりました。

勤務形態(その他を除く)は、恒常的勤務が54件(62.8%)と6割以上を占める結果となりました。

◎ 農業経営の現状についての質問

問9 農業経営の状況について

経営状況・地域		田			畑			樹園地		
		回答数	平均面積	面積割合	回答数	平均面積	面積割合	回答数	平均面積	面積割合
所有農地	自ら耕作	217件	32.5a	40.1%	165件	6.9a	23.4%	37件	10.4a	41.6%
	岩田、岩田立野	36件	27.2a	43.3%	21件	5.7a	34.7%	4件	1.9a	11.0%
	三輪	18件	25.5a	34.7%	11件	4.8a	24.9%	1件	10.0a	100.0%
	塩田	26件	32.2a	41.7%	22件	6.8a	21.5%	3件	12.7a	67.9%
	束荷	19件	45.3a	45.1%	20件	10.1a	28.0%	5件	33.2a	89.2%
	浅江、三井	45件	32.4a	45.6%	37件	6.1a	48.4%	10件	7.5a	16.7%
	島田	22件	35.3a	41.4%	18件	5.8a	11.2%	6件	6.8a	69.4%
	周防	31件	44.1a	44.6%	14件	10.9a	51.8%	4件	4.5a	23.1%
	室積、光井	20件	16.0a	38.6%	22件	5.6a	21.2%	4件	7.3a	44.8%
	他者に貸付	80件	28.4a	35.0%	9件	14.0a	47.7%			
	岩田、岩田立野	4件	19.0a	30.3%	1件	2.0a	12.1%			
	三輪	8件	29.7a	40.5%						
	塩田	23件	27.5a	35.6%	2件	21.5a	68.0%			
	束荷	17件	40.2a	40.1%	1件	20.0a	55.4%			
	浅江、三井	10件	14.9a	21.0%						
	島田	7件	27.9a	32.7%	1件	40.0a	77.4%			
	周防	10件	29.3a	29.6%	3件	3.6a	17.2%			
	室積、光井	1件	3.0a	7.2%	1件	10.0a	37.9%			
	耕作放棄地	139件	20.3a	25.0%	41件	8.4a	28.8%	11件	14.6a	58.4%
岩田、岩田立野	25件	16.6a	26.4%	5件	8.8a	53.2%	2件	15.3a	89.0%	
三輪	15件	18.2a	24.8%	5件	14.5a	75.1%				
塩田	19件	17.6a	22.8%	3件	3.3a	10.4%	1件	6.0a	32.1%	
束荷	11件	14.9a	14.8%	4件	6.0a	16.6%	1件	4.0a	10.8%	
浅江、三井	30件	23.8a	33.5%	6件	6.5a	51.6%	2件	37.5a	83.3%	
島田	11件	22.1a	25.9%	6件	5.9a	11.4%	2件	3.0a	30.6%	
周防	14件	25.5a	25.8%	2件	6.5a	31.0%	2件	15.0a	76.9%	
室積、光井	14件	22.4a	54.1%	10件	10.8a	40.9%	1件	9.0a	55.2%	
借入農地	耕作	31件	83.3a		11件	38.6a		4件	12.8a	
	岩田、岩田立野	1件	60.0a		1件	145.0a				
	三輪	4件	178.0a		1件	2.0a				
	塩田	3件	165.7a							
	束荷	1件	50.0a		2件	46.5a		2件	22.5a	
	浅江、三井	9件	25.9a		2件	22.5a		1件	5.0a	
	島田	5件	76.5a		1件	2.0a		1件	1.1a	
	周防	7件	91.2a		3件	45.3a				
	室積、光井	1件	10.0a		1件	1.2a				

※借入農地の面積割合は、所有農地の他者に貸付と重複する可能性があるため、記載を行っていません。

所有農地を自ら耕作している人の割合は、畑が最も少なく165件(23.4%)、次いで田217件(40.1%)、樹園地37件(41.6%)という傾向となりました。

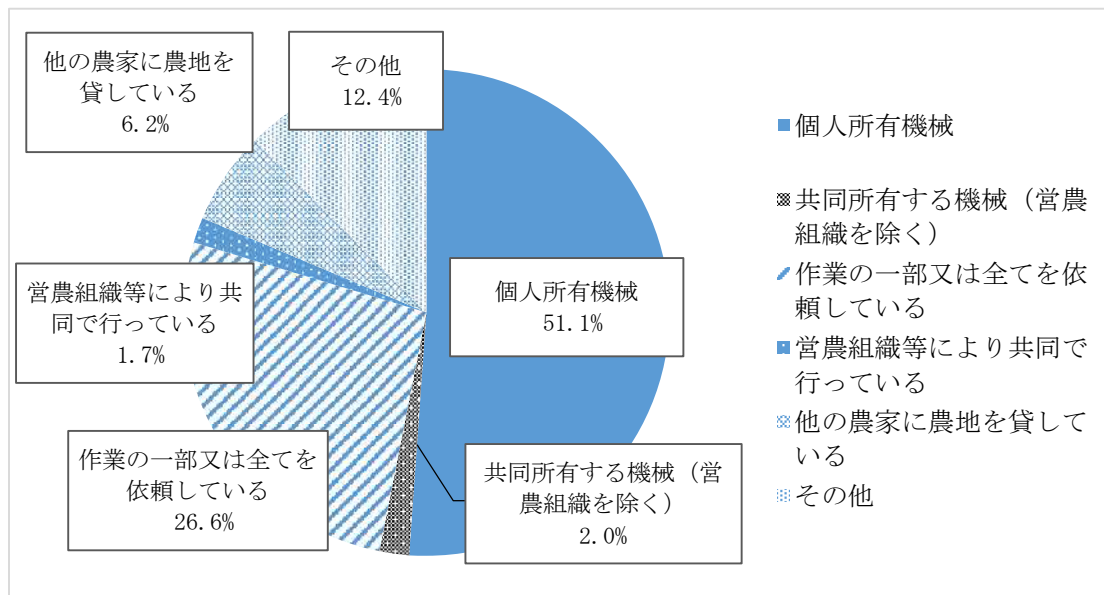
耕作放棄地は、田139件(25.0%)、畑41件(28.8%)と3割以下となっていますが、樹園地については、11件(58.4%)であり、およそ6割となっています。

借入農地を見ると、田が件数、平均面積とも最も多くなっています。これは田において利用権設定を行い、農地を活用していることが伺えるものです。

<参考・地区別>

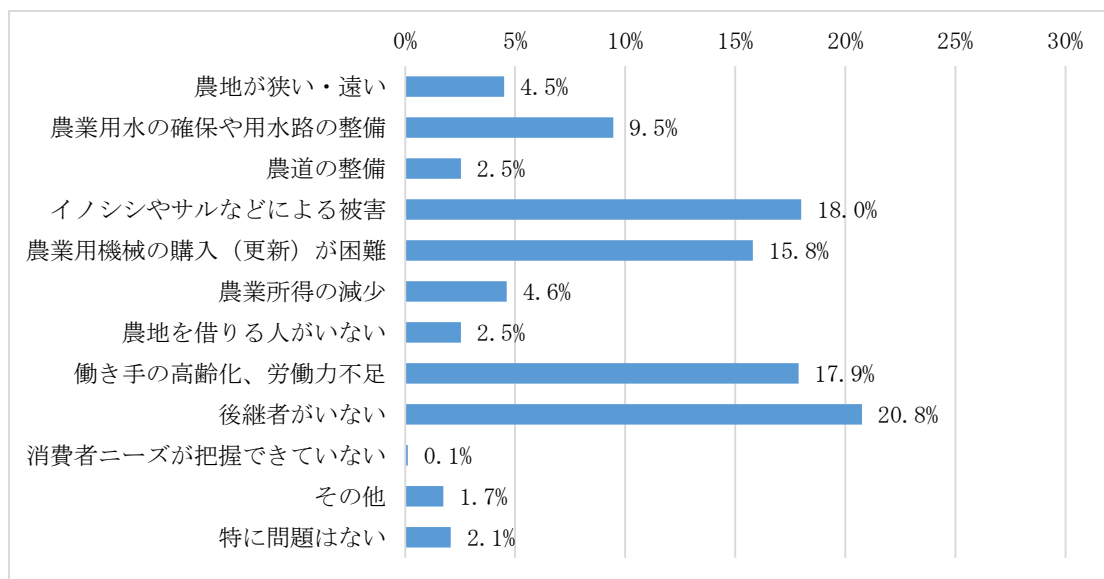
地域・経営状況	田			畑			樹園地		
	回答数	平均面積	面積割合	回答数	平均面積	面積割合	回答数	平均面積	面積割合
岩田、岩田立野	66件	23.2a	100.0%	28件	11.1a	100.0%	6件	6.4a	100.0%
自ら耕作	36件	27.2a	43.3%	21件	5.7a	34.7%	4件	1.9a	11.0%
他者に貸付	4件	19.0a	30.3%	1件	2.0a	12.1%			
耕作放棄地	25件	16.6a	26.4%	5件	8.8a	53.2%	2件	15.3a	89.0%
借入農地・耕作	1件	60.0a	-	1件	145.0a	-			-
三輪	45件	37.4a	100.0%	17件	7.5a	100.0%	1件	10.0a	100.0%
自ら耕作	18件	25.5a	34.7%	11件	4.8a	24.9%	1件	10.0a	100.0%
他者に貸付	8件	29.7a	40.5%						
耕作放棄地	15件	18.2a	24.8%	5件	14.5a	75.1%			
借入農地・耕作	4件	178.0a	-	1件	2.0a	-			-
塩田	71件	32.4a	100.0%	27件	7.5a	100.0%	4件	11.0a	100.0%
自ら耕作	26件	32.2a	41.7%	22件	6.8a	21.5%	3件	12.7a	67.9%
他者に貸付	23件	27.5a	35.6%	2件	21.5a	68.0%			
耕作放棄地	19件	17.6a	22.8%	3件	3.3a	10.4%	1件	6.0a	32.1%
借入農地・耕作	3件	165.7a	-			-			-
束荷	48件	36.6a	100.0%	27件	12.5a	100.0%	8件	26.9a	100.0%
自ら耕作	19件	45.3a	45.1%	20件	10.1a	28.0%	5件	33.2a	89.2%
他者に貸付	17件	40.2a	40.1%	1件	20.0a	55.4%			
耕作放棄地	11件	14.9a	14.8%	4件	6.0a	16.6%	1件	4.0a	10.8%
借入農地・耕作	1件	50.0a	-	2件	46.5a	-	2件	22.5a	-
浅江、三井	94件	27.2a	100.0%	45件	7.6a	100.0%	13件	11.1a	100.0%
自ら耕作	45件	32.4a	45.6%	37件	6.1a	48.4%	10件	7.5a	16.7%
他者に貸付	10件	14.9a	21.0%						
耕作放棄地	30件	23.8a	33.5%	6件	6.5a	51.6%	2件	37.5a	83.3%
借入農地・耕作	9件	25.9a	-	2件	22.5a	-	1件	5.0a	-
島田	45件	35.5a	100.0%	26件	7.0a	100.0%	9件	5.3a	100.0%
自ら耕作	22件	35.3a	41.4%	18件	5.8a	11.2%	6件	6.8a	69.4%
他者に貸付	7件	27.9a	32.7%	1件	40.0a	77.4%			
耕作放棄地	11件	22.1a	25.9%	6件	5.9a	11.4%	2件	3.0a	30.6%
借入農地・耕作	5件	76.5a	-	1件	2.0a	-	1件	1.1a	-
周防	62件	42.8a	100.0%	22件	14.2a	100.0%	6件	8.0a	100.0%
自ら耕作	31件	44.1a	44.6%	14件	10.9a	51.8%	4件	4.5a	23.1%
他者に貸付	10件	29.3a	29.6%	3件	3.6a	17.2%			
耕作放棄地	14件	25.5a	25.8%	2件	6.5a	31.0%	2件	15.0a	76.9%
借入農地・耕作	7件	91.2a	-	3件	45.3a	-			-
室積、光井	36件	17.9a	100.0%	34件	7.1a	100.0%	5件	7.6a	100.0%
自ら耕作	20件	16.0a	38.6%	22件	5.6a	21.2%	4件	7.3a	44.8%
他者に貸付	1件	3.0a	7.2%	1件	10.0a	37.9%			
耕作放棄地	14件	22.4a	54.1%	10件	10.8a	40.9%	1件	9.0a	55.2%
借入農地・耕作	1件	10.0a	-	1件	1.2a	-			-

問10 農作業(主に稲作)の実施手段



回答総数 354 件のうち、「個人所有機械」が 181 件(51.1%)、次いで「作業の一部又は全てを依頼している」が 94 件(26.6%)、「その他」が 44 件(12.4%)となりました。

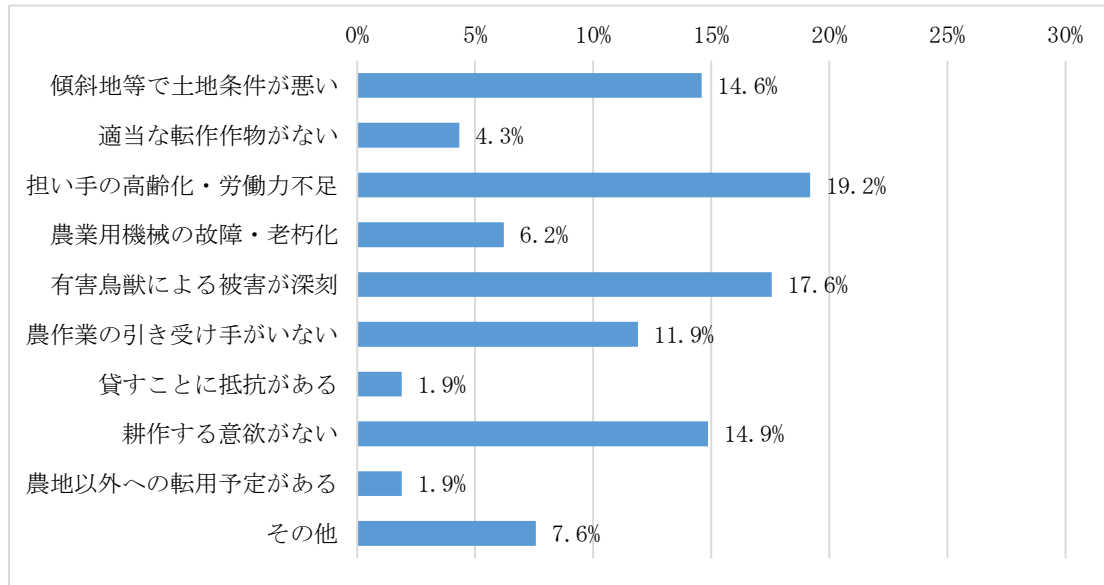
問11 農業経営を行う上での問題(主なもの3つまで)



回答総数 867 件のうち、「後継者がいない」が 180 件(20.8%)、次いで「イノシシやサルなどによる被害」が 156 件(18.0%)、「働き手の高齢化、労働力不足」が 155 件(17.9%)となりました。

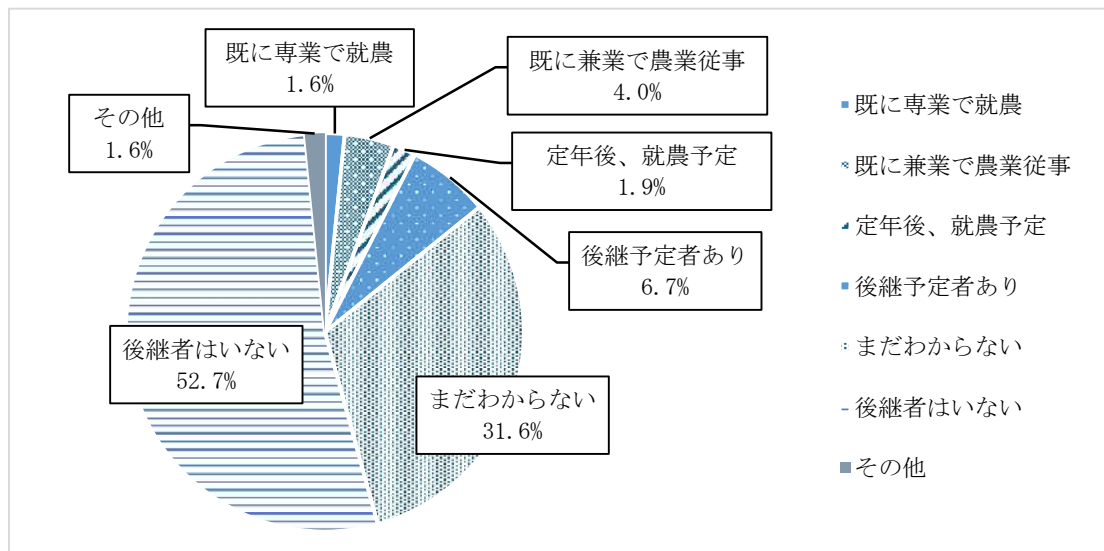
◎ 問9で耕作放棄地があると答えた方に質問

問12 耕作していない理由(あてはまるものすべてを選択)



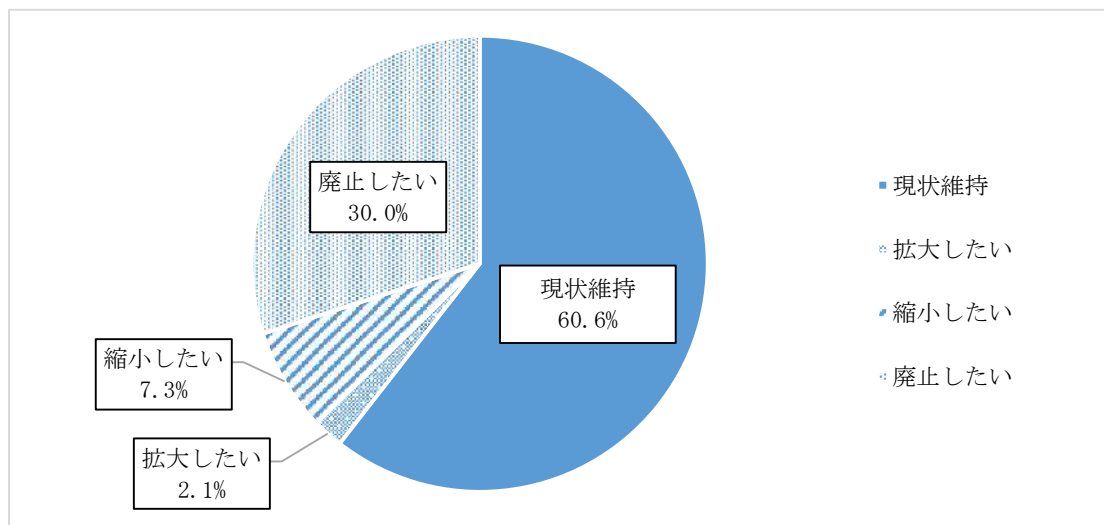
回答総数 370 件のうち、「担い手の高齢化・労働力不足」が 71 件(19.2%)、次いで「有害鳥獣による被害が深刻」が 65 件(17.6%)、「耕作する意欲がない」が 50 件(14.9%)となりました。

問13 農業後継者について



回答総数 374 件のうち、「後継者はいない」が 197 件(52.7%)、次いで「まだわからない」が 118 件(31.6%)となりました。また「既に専業で就農」「既に兼業で農業従事」「定年後、就農予定」「後継予定者あり」の4つの回答を合計した後継者がいる人は 53 件(14.2%)となりました。

問 1 4 今後の農業経営の見通し(後継による経営も含めて)



回答総数 327 件のうち、「現状維持」が 198 件(60.6%)、次いで「廃止したい」が 98 件(30.0%)、「縮小したい」が 24 件(7.3%)となりました。

◎問 1 4 で「拡大したい」と回答した方に質問

問 1 5 拡大の方法と面積

	回答数	1件あたり平均面積
購入	1	30.0a
借り受け	4	37.5a
作業受託	1	50.0a
譲渡・相続	0	-
その他	1	10.0a
合計	7	-

拡大の方法は、借り受けによる意向が大半という回答結果でした。

◎問 1 4 で「縮小したい」又は「廃止したい」と回答した方に質問

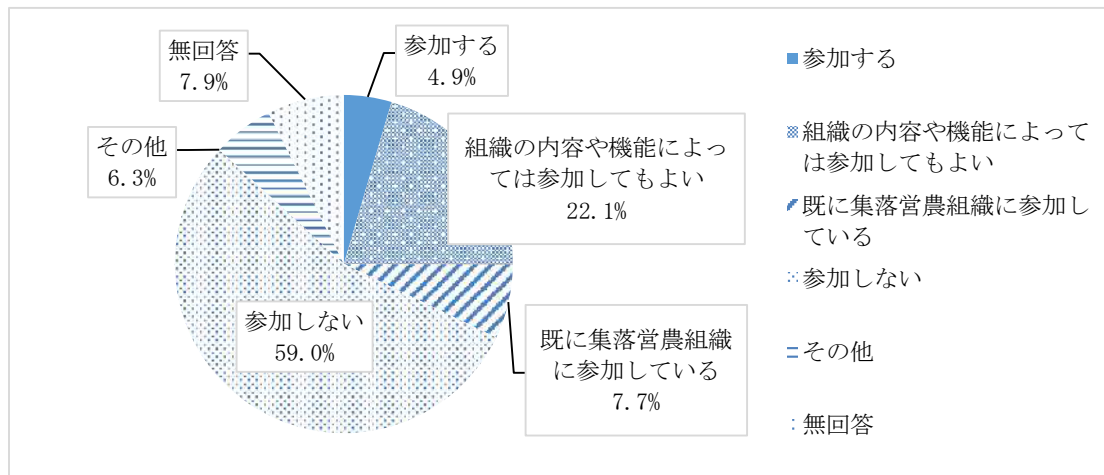
問 1 6 縮小する農地の活用方法とその面積

	回答数	1件あたり平均面積
売却	32	31.7a
貸し出し	21	29.4a
作業委託	16	64.6a
転用	8	18.3a
その他	19	41.5a
合計	96	-

縮小農地の活用方法は、売却や貸し出しの意向が多く、作業委託の検討もされています。

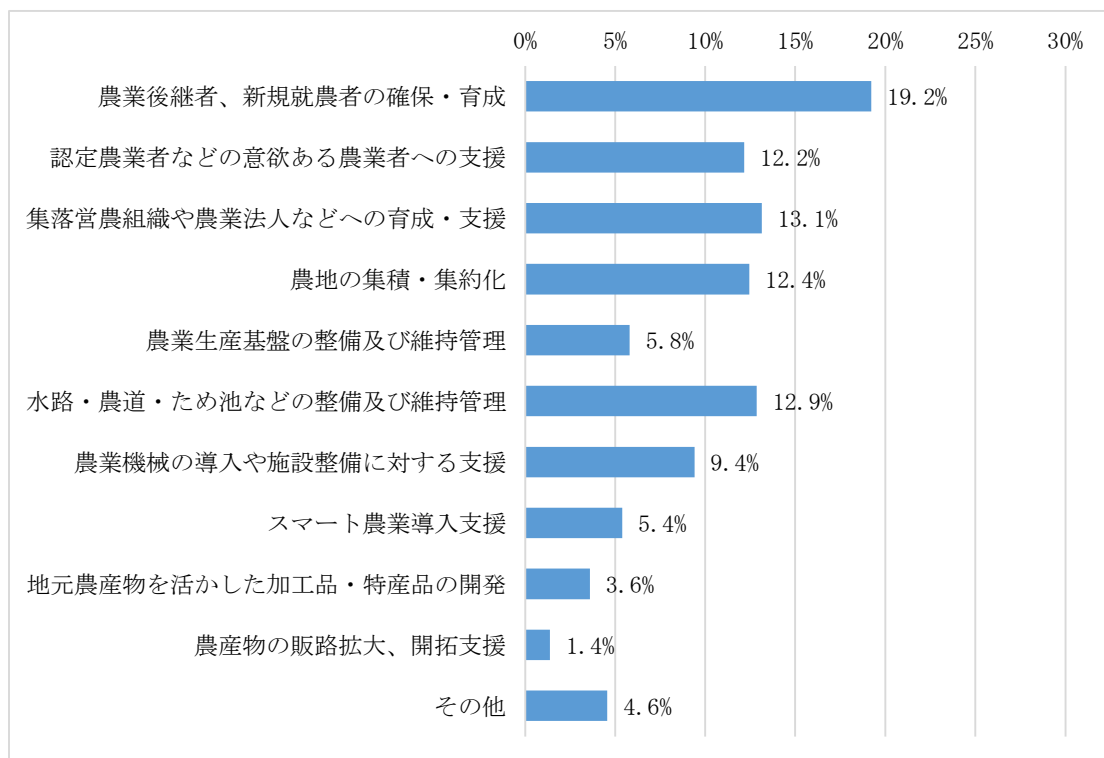
◎ 農業振興策について

問17 新たな集落営農組織ができれば参加するか。



回答総数 366 件のうち、「参加しない」が 216 件(59.0%)、次いで「組織の内容や機能によっては参加してもよい」が 81 件(22.1%)、「無回答」が 29 件(7.9%)となりました。

問18 今後の光市の農業振興に求める施策や支援(3つまでの回答)



回答総数 723 件のうち、「農業後継者、新規就農者の確保・育成」が 139 件(19.2%)、次いで「集落営農組織や農業法人などへの育成・支援」が 95 件(13.1%)、「水路・農道・ため池などの整備及び維持管理」が 93 件(12.9%)となりました。

問19 その他、市の農林行政、農業振興地域整備計画について

意見、要望については以下のとおりです。

- ・有害鳥獣対策強化を希望
- ・大規模農家のみの支援ではなく、小規模農家への拡充支援(機械購入補助や修理など)
- ・若い農業者(40歳以下)への手厚い支援による農業従事者の後継者育成
- ・農業用施設(用水路など)の整備
- ・中山間地、棚田等条件の悪い耕作地への土地の整備に対する補助制度の創設
- ・中山間地域の農地の利活用
- ・圃場管理ができていない農業者や農業法人に対して、指導を徹底
- ・増加する耕作放棄地に対し、農地転用や売却等の手続きに柔軟な対応を希望